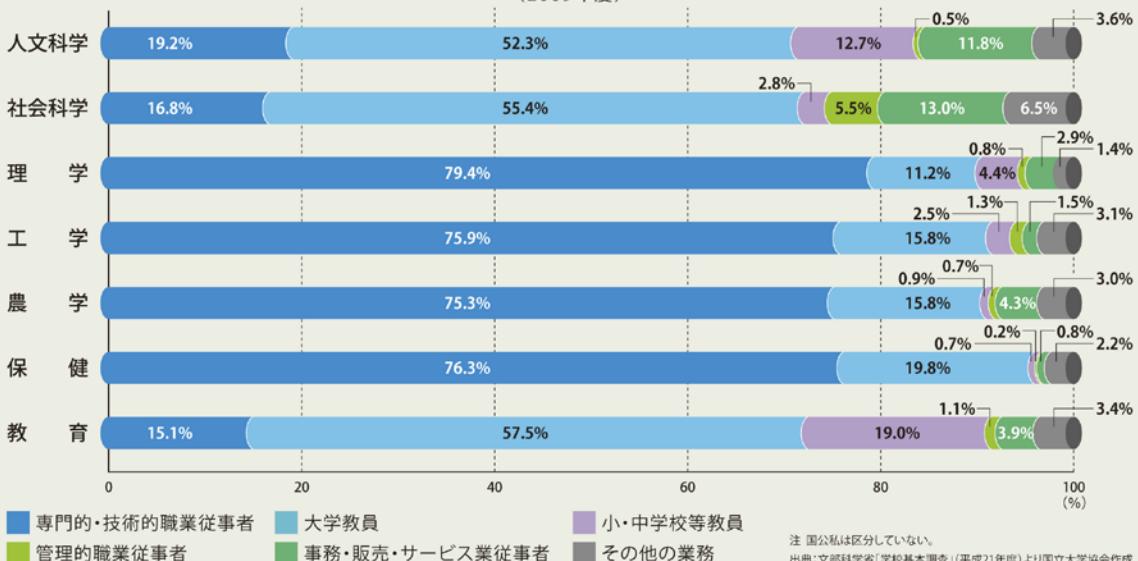


知識基盤社会を創造する国立大学の大学院

大学院修了生は高度な専門的知識・技術を活かして、社会の様々な領域で活躍しています。

分野別に見た博士課程修了者の就職先

(2009年度)



大学院修了者の活躍の場

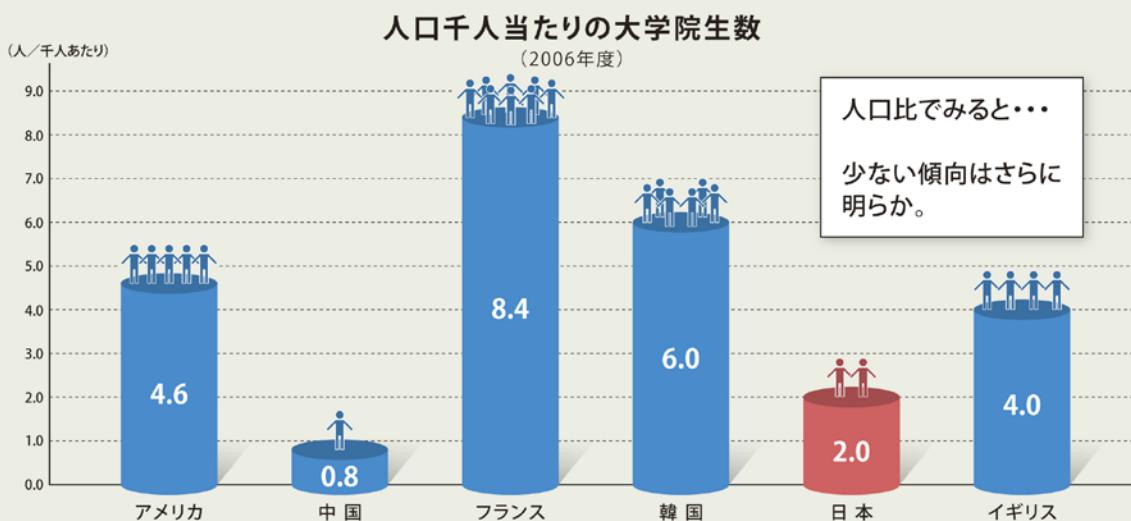
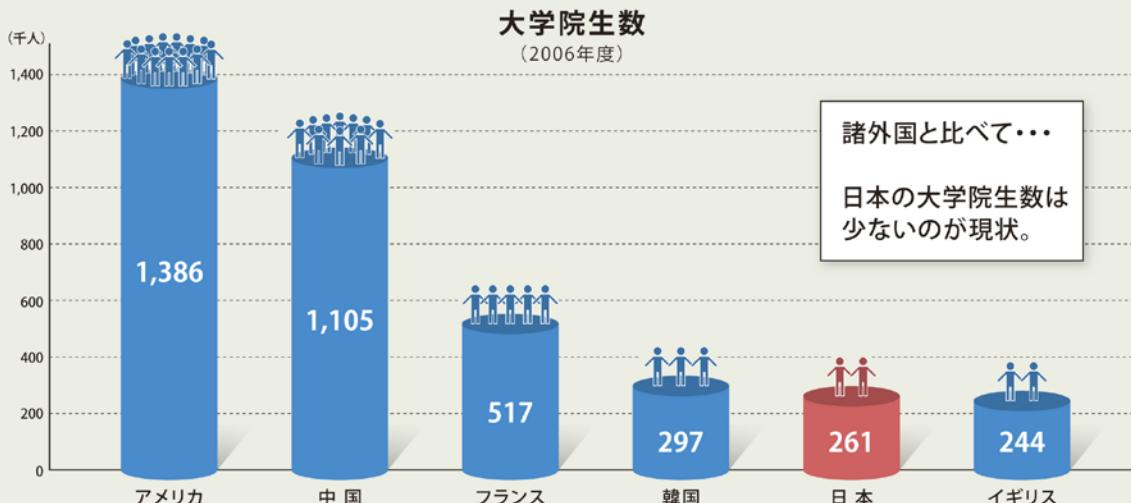


「強い人材」である大学院修了者には、我が国の成長の原動力として大きな期待が寄せられています。

日本の大学院の危機①

非常に少ない日本の大学院生数

日本の大学院生数の現状は、国際社会のトレンドに反した実態であることをご存知ですか。



- 大学院生数の少なさがもたらす影響は…
- 次世代を担う新知識・新技術の喪失
 - 持続的な経済成長の困難
 - 国際社会での知的・文化的プレゼンスの欠落

…など

世界の中で孤立する日本



日本の成長の実現のためには、**早急な改善が必要です。**

注 数字は国公私大学院生数の合計
出典：上下図ともに文部科学省資料より国立大学協会作成

日本の大学院の危機②

時代を拓く若手人材の減少

人件費削減が若手教員の採用を困難にし、大学の元気を喪失させています。



出典：文部科学省「国立大学法人支援課資料」より国立大学協会作成



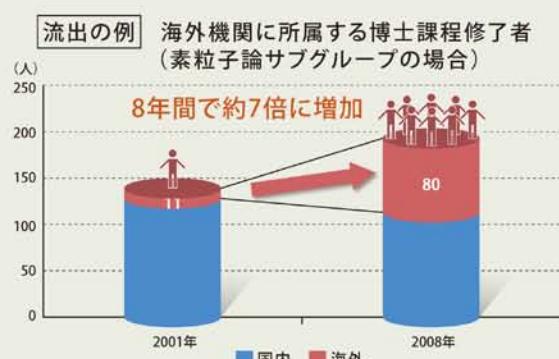
出典：文部科学省「学校教員統計調査」より国立大学協会作成

「強い人材」の不足・流出で、日本の将来は危機的状況です。



出典：「Science and Engineering Indicators 2010」より国立大学協会作成

修士課程修了者は増加傾向にある中、博士課程入学者は減少している。



出典：「素粒子論サブグループ名簿によるポスドク等の実態調査」より国立大学協会作成

日本の未来はこれでよいのか…。

世界をリードする大学院を目指して

改革支援プログラムや大学の自主努力により、大学院の教育・研究は急速に向上しています。

大学院教育の改善成果の例

実践力の追求

地域社会や地域産業との連携を図り、中長期のインターンシップ等を行うことで、実用的な教育活動を実践

国際医療人の育成

海外からの講師派遣や海外病院での臨床研修・研究を実践することで、国際的な高度専門医を養成

即戦力人材の育成

広範囲にわたる専門基礎科目を体系的に教育し、イノベーションの実現を目的に鍛え抜かれた人材を、世界、産業界、学術研究の最先端へ派遣

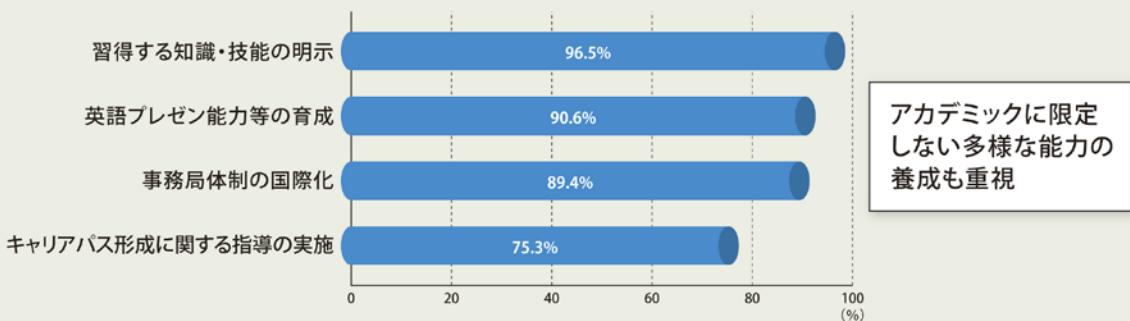
改善前 ⇒ 改善後

- 博士課程学生の学会発表数
31,327回 ⇒ 32,999回
(1,672回増 5.3%増)
- 博士課程学生の査読付論文発表数
11,994本 ⇒ 13,729本
(1,735本増 14.5%増)
- 大学、共同機関との共同研究数
10,123件 ⇒ 13,119件
(2,996件増 23.0%増)
【うち海外】
221件 ⇒ 349件
(128件増 57.9%増)

注 教育改善プログラム実施前、実施後の比較

出典：日本学術振興会「組織的な大学院教育改革推進プログラム概要」および文部科学省「大学院教育の実質化を踏まえた更なる改善について（中間まとめ）」を参考に国立大学協会作成

国立大学の大学院教育の改善状況



我が国の発展のためには、これまで以上に優れた教育研究を実践する魅力ある大学院づくりが不可欠であり、「強い人材、強い大学、元気な日本」を実現するためにも、**大学院教育への財政支援の拡充**が強く望まれます。



社団法人 国立大学協会

The Japan Association of National Universities

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

TEL:03-4212-3506 E-mail:info@janu.jp

<http://www.janu.jp>